

事業検証シート

基本目標	都市基盤	快適な暮らしや活発な経済活動を支える都市基盤が整ったまち			
施策名	市街地・集落の形成				
基本事業名	持続可能な市街地の形成				
事業名	市営住宅の整備	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
目的	老朽化した市営住宅、金崎A団地、金崎B団地、上平団地について、立地適正化計画に基づく居住誘導区域内への集約・建替を図る。				
手段	民間資金などを利用したPFIにより事業を推進する。				
事業開始年度	令和元	年度	事業終了年度	令和3	年度
成果指標			現状値の推移		目標値
			平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)
市営住宅の建て替え			—	—	アドバイザー契約 (~2カ年) 事業契約
		平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)
事業費 (単位：千円)	—		—		9,504
備考	令和元年度～ 国の社会資本整備総合交付金（50%補助）を活用				
事業実績	実施内容				
	今年度からアドバイザー業務委託契約を締結し、事業契約に向けた検討を進めるとともに、円滑な推進のため事業者向け説明会を実施した。				
	事業実績（成果指標以外）		平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)
事業者説明会を実施		—	—	1回 28社46人	*
事業評価	令和元年度PFI事業を推進するためアドバイザー業務を契約し、2カ年で事業者契約を進める予定であり、令和元年度途中で新たな建設候補地を含めることとなったため、令和2年度は計画を再検討しながら進めていくこととした。 建て替え対象の3団地の老朽化が進行しているため、引き続き早急に建て替え事業を推進する必要がある。				
達成状況	<input type="checkbox"/> 達成できた <input type="checkbox"/> おおむね達成できた <input type="checkbox"/> 達成できなかった <input checked="" type="checkbox"/> その他				
今後の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化を図る <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 内容を改善して継続 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合を図る <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 完了				
上記理由	3団地について老朽化が進行しており、建て替えが必要である。				
今後の改善内容	早急に計画の見直しを進めるとともに、PFI法に基づく事業者契約に向けて事業を推進する。				